

佐原の町並み

かわらぬ版

第 11 号

平成 9 年 8 月
 小野川と佐原の町並み
 なみを考える会
 町並み保存会

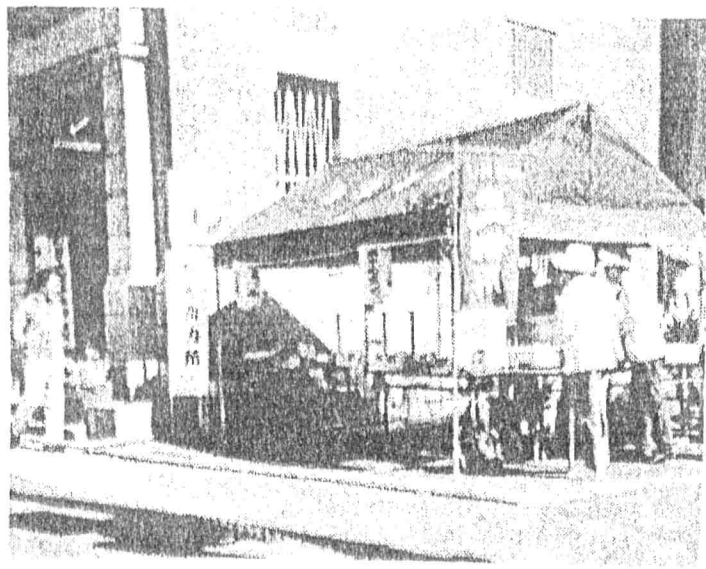
あやめ祭りと夏祭り

賑々しく・幕閉じる

重伝建地区選定後、初の観光シーズンとあって六月の観光客が一段と多くなり、ムードは夏祭りで最高に達した。

町並みを訪れた人々が、佐原の良さを知り、気持ち良く観光できるよう、道路沿いのプラントにあやめが咲き揃い、商店では店内の一角に「土産品コーナー」が目立っていました。

三菱館脇には「忠敬茶屋」の出店、他にも小野川沿いに「共同みやげ処」、新忠敬記念館駐車場に「佐原名店会」が出店する等、シーズン中の話題となり、町が活気に満ちて来ています。観光客からも「小野川と町並みの情緒ある印象と共にお店は目を楽しませてくれた」「歓迎してくれている感じ」という声が三菱館で聞かれた。期間中、各施設の来場者数(下表)を見ても大勢の方々が来佐。夏祭りも、人・人・人と二十一万人の出で賑わった。



三菱館脇に出店の忠敬茶屋



小野川沿いの共同みやげ処

佐原へ来て良かった

一役担う町並み案内ボランティア

「有難うございました。おかげで佐原へ来て本当に良かった。」
 「説明を聞き、町並みが、層良く見え、親しみを感じました。」と観光客の言葉に佐原の印象が良いものとなって行く。・・・町並み案内ボランティアの力は大きい。個人だけでなく、団体バスの申込みが多く、喜ばしいことです。今年も五月と七月にかけて新会員を迎え、研修講座が行われ、最終日には川越に移動し、現地研修を実施しました。

観光客に町並みの良さを、そして良い思い出づくりに、とボランティアの活躍はめざましい。



吉田会長の説明をメモる会員

歴史的町並みを 火災から守ろう

重伝建地区などの町並みでは、大切な建造物を火災で失わよう様々な防火対策を行っています。

私たち「佐原の町並み」も火災から守るためにどのような方法をとったら良いか、いろいろな情報を得るため、次のような計画をしました。是非、皆さんのご参加をお願いします。



一 内容 「講演と消火実習」

二 日時 八月十日(日)

午前十時～十二時

三 場所 本宿コミュニティセンター

協力 佐原消防署

6月の来館者数

| | 忠敬記念館 | 三菱館 (名簿記帳者) | 山会車館 |
|----|--------|----------------|-------|
| 8年 | 9,673人 | 1,000 | 4,214 |
| 9年 | 8,342人 | 2,472 | 4,496 |